

第1回 オリエンテーション

2020年度前期

1

# \*講義の概要(担当:神内陽子)

### 【東南アジアの社会と文化】

- ・本講義では、東南アジアの国や地域における歴史や文化、宗教、教育などに関わる様々なトピックを取り上げる。中でも、現在のインドネシアやマレーシア、シンガポール、ブルネイなどから構成される「マレー世界」に焦点を当てる。
- ・異なる社会のあり方や人々の多様な生き方について知り、自分の生きる世界との関わりや相違について考えることで、「当たり前」を問い直すきっかけとなることを期待する。

-

## 【重要】授業の進め方

#### \*遠隔授業を実施

- ・毎週の授業日を目安にStream配信。L-Camを使ってURLを通知
- ・ L-Camを通して、パワーポイント資料(PDF)も配布予定
- ・授業回数の変更:<del>全15回→</del>全13回(最終回:7月最終週)
  - ※令和2年度学部行事予定(2020年4月7日版)にしたがって実施
- ※ 社会状況・大学からの指示に応じ、適宜変更になる可能性あり
- ※ 大学・教員からのアナウンスに留意すること

3

#### 【重要】成績評価の方法

### ①授業への取り組み状況 (30%)

- ・毎回の動画視聴後、感想・疑問点等をまとめて提出すること(字数指定なし) (これにより出席を把握。提出の有無だけでなく、内容も評価の対象とする)
- ・L-Camの「レポート機能」を利用して提出
- ・提出期限は授業日の1週間後(翌週の授業日の12:00)とする

※正当な理由なく4回以上欠席(課題未提出)の場合は、評価対象外となるので注意 (ただし通信環境上の不具合や体調不良等の場合は柔軟に対応するので、相談すること)

### ②最終レポート(70%)

・詳細については後日連絡

#### \*その他の留意点

- ※受講者間での議論・意見交換はMoodleの「授業フォーラム」を利用すること
- ※教員への質問や連絡は、メールを利用してください

教員連絡先: jin.yokoyoko0214@aitech.ac.jp

5

5

#### \*講義計画 (シラバス掲載版)

- 1回 オリエンテーション (本講義の趣旨・進行形式等についての説明、東南アジア概要)
- 2回 東南アジアの前近代国家と建国神話①
- 3回 東南アジアの前近代国家と建国神話②
- 4回 東インド会社とアジアの人々
- 5回 オランダ植民地支配と東インド①
- 6回 オランダ植民地支配と東インド②
- 7回 マンダラ国家から国民国家へ:「想像の共同体」の観点から
- 8回 現代マレー世界の教育①: インドネシア
- 9回 現代マレー世界の教育②:マレーシア、シンガポール
- 10回 もうひとつの国家論:「ゾミア」とアナキズムの実践
- 11回 アジアの宗教と人々の暮らし①
- 12回 アジアの宗教と人々の暮らし②
- 13回 アジアの宗教と人々の暮らし③
- 14回 東南アジアの社会関係と住民組織
- 15回 まとめ、レポートについての説明など
- ※授業回数の変更:全15回→全13回(最終回:7月最終週)
- ※今年度は特に、授業形式の変更等に応じて、シラバスの内容・順序が変更になる可能性があります

#### \*教科書

特に指定しない

#### \*参考書

- ・矢野暢編著『東南アジア学への招待(上・下)』日本放送出版協会, 1983
- ・増原綾子ほか著『はじめての東南アジア政治』有斐閣, 2018

※その他、講義中に適宜提示

7

7

### 教員紹介

- · 専門領域:教育学(比較教育学)、地域研究
- ・研究関心:東南アジア(特にインドネシア)の教育、児童保護、少年非行等
- ・2013年から、インドネシアのジャワ島を中心に短・長期のフィールドワーク(現地調査)を行う
- ・2019年3月まで大学院生、現在は非常勤講師

#### \*人間性の探究:「人間性」とは何か?

- ※「人間性」(human nature, humanity)
- =人間としての本性。人間らしさ。[広辞苑第7版]
- 「人間としての本性/人間らしさ」とは何か (そもそも人間に特有の本性なるものがあるのか?)
- ・「人間らしく生きる」とは、どのように生きることか/人間として生きる目的や意味とは何か

(そもそも人生に目的/意味はあるのか?)

・「人間性」は普遍的なものか、それとも社会・文化・時代に規定される ものか

(≒遺伝決定論 vs 環境決定論)

9

9

## ※「人間性」の探究のための2つの方法

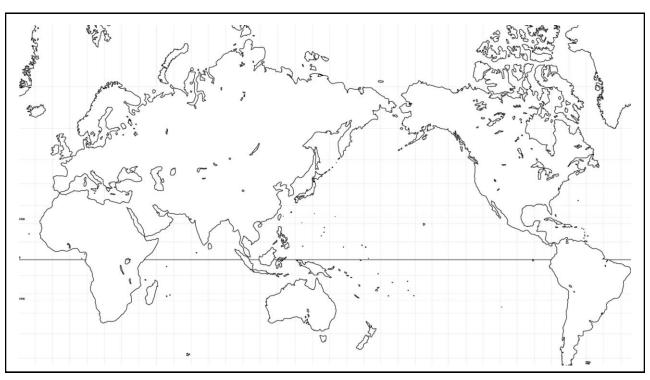
- ①「私」は人間性をどのように考えるのか (=主観的な問い)
- ② ある特定の社会や時代に生きる人々は、人間性をどのように考えているのか (= 「客観的な」問い)
- ≒人間・社会・文化・歴史などに関する学問的探究
- ※学問的探究を通して、他者の考える「人間性」について理解することの 意義
  - ・自分と他者の共通点/相違点を知り、「常識」を疑うことができる
  - ・自分が日常的に使っている思考の枠組み(ものの見方)の特徴が分かる
- ・他者を理解し、他者から学ぶ態度を育むことができる(自分・他者・人間にとって、よりよい生き方とは何かを考え、行動する材料となる)

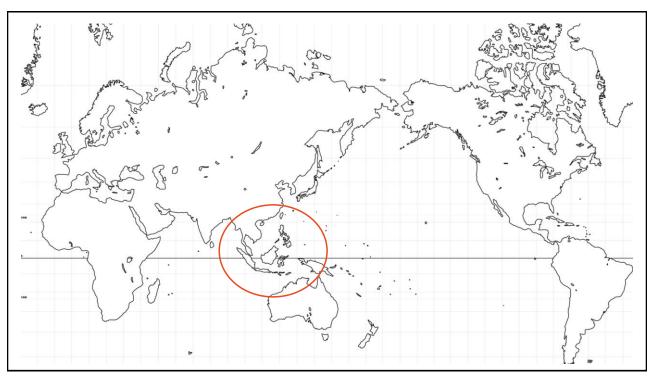
#### \*方法としての「他者」理解:なぜ東南アジアか?

- ・グローバル社会における「国際感覚」「国際化」
- →語学力(≒英語)・欧米基準で捉えられる傾向(知識の偏り)
- ⇔アジアやその他の「マイナー」地域にも目を向ける必要
- ※「文化の三角測量」という考え方(人類学者・川田順造)
- …少なくとも3つの異なる文化を「測量点」とすること(=理解すること)で、それぞれの文化や人間全体をより深く理解できる
- ※ 近くて遠い(?) 東南アジア
- …日本との深い関わり
- ⇔私たちはどのくらい東南アジアについて知っている?

1

11

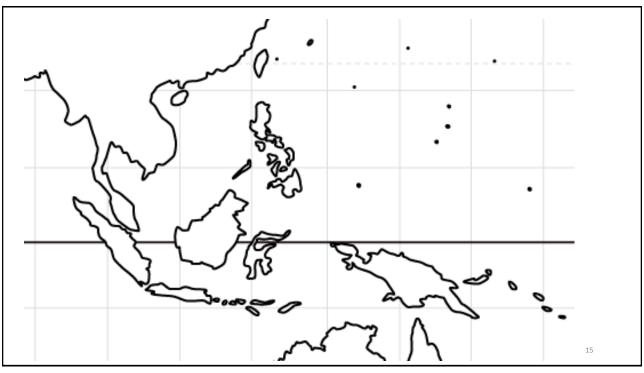




13

# ★ちょっとブレイク★

- ①東南アジアの白地図に国境線を引いてみましょう。
- ②地図に国名・都市名を書き込んでみましょう。
- ③それぞれの国について知っていることを書き出してみましょう。
- ※ヒント:全部で11か国



15

16



#### 【大陸部5か国】

- ・ベトナム社会主義共和国(ハノイ)
- ・ラオス人民民主共和国(ヴィエンチャン)
- カンボジア王国(プノンペン)
- タイ王国 (バンコク)
- ・ミャンマー連邦共和国(ネピドー)

#### 【島嶼部6か国】

- ・フィリピン共和国(マニラ)
- ・インドネシア共和国(ジャカルタ)
- ・ブルネイ・ダルサラーム国(バンダルスリ ブガワン)
- ・シンガポール共和国(シンガポール)
- ・マレーシア(クアラルンプール)
- ・東ティモール民主共和国(ディリ) 16

### \*「東南アジア」という概念の成立

- ・現在の「東南アジア」(South-East Asia) 地域を指すために使われた言葉
- …古代インド人:「黄金の地」「黄金州」
- …ヨーロッパ人:「後インド(Further India)」「インドの彼方にある地方」
- …中国人:「南海」
- …日本人:「南洋」「南方」
- ・「South-East Asia」(米語綴「Southeast Asia」)という呼称
- …1830年代にアメリカ人宣教師が初めて用いる(ただし大陸部のみを指す)
- ⇒1930年代末から一部の研究者により用いられるが、一般に普及せず

17

17

### \*「東南アジア」という概念の成立

- …第二次世界大戦中、対日戦線のために連合軍が「東南アジア総司令部」 (South-East Asia Command)を設置
- ⇔日本:「南方作戦」
- ※ただし、大正期の地理教科書には「東南アジヤ」という言葉もあった
  - (=これから日本が進出すべき地域として
  - 一体性を認識)
- ⇒「South-East Asia」(=「東南アジア」の語は、第二次世界大戦後に一般に普及

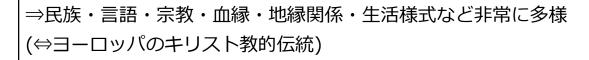
「日本軍の東南アジア進出」和田久徳ほか著(1977)『東南アジア現代史 I 総説・インドネシア』山川出版社, p.40

矢野暢編著『東南アジア学への招待(上)』 日本放送出版協会, 1983,p.35

熱帯降雨材

#### \*東南アジア世界の特徴

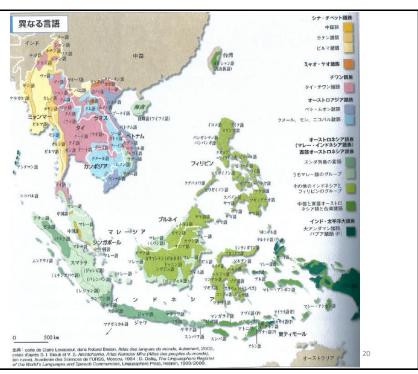
- 自然環境
- …熱帯雨林気候(木の世界:植物-植物)と 熱帯モンスーン気候(草の世界:植物-木-植物)
- ・民族移動や移民の歴史
- ・いくつもの外来文化の影響(インド・中国・アラブ・欧米など)
- ・被植民地支配の経験(タイを除く)・日本軍による占領の経験
- 第二次世界大戦後の国家建設



19

19

# 多様な言語



ユーグ・テルトレほか著(2018)『地図で見る東南 アジアハンドブック』(鳥取絹子訳) 原書房, p.56

# 多様な言語

#### 表 1. 東南アジア 11 カ国の人口と主要エスニック集団

	総人口	最大集団1	その他のエスニック集団 (人口比)
フィリピン(2010年)	92,097,978	タガログ(24.4%)	ビサヤ(11.4%), セブアノ(9.9%), イロカノ(8.8%), ヒリガイノン(8.4%)など。
インドネシア (2010年)	237,641,326	ジャワ(40.2%)	スンダ(15.5%), バタック(3.6%), マドゥラ(3.0%), ブタウィ(2.9%)など。
東ティモール (2015年)	1,183,643	テトゥン語(36.7%)	マンバイ語(16.5%)、マカサイ語(10.5%)など。
マレーシア (2010年)	28,334,135	マレー人(54.6%)	華人(24.6%)、インド人(7.6%)など。
シンガポール (2010年)	5,076,700	華人(74.1%)	マレー(13.4%), インド人(9.2%), その他(3.3%)。
ブルネイ (2011年)	393,372	マレー人(65.7%)	華人(10.3%), その他(24.0%)。
ミャンマー(2014年)	51,486,253	ビルマ族(未公表2)	シャン族、カレン族、ヤカイン族、モン族、カチン族、カヤー族など。
タイ (2010年)	65,981,659	タイ語(90.7%)	マレー語(2.3%)、ビルマ語(1.3%)、タイ・ルーイ族語(1.2%)など。
カンボジア (2008年)	13,395,682	クメール語(96.3%)	チャム語(1.5%)、ベトナム語(0.5%)など。
ラオス (2015年)	6,492,228	ラオ族(53.2%)	カム族(11.0%), モン族(9.2%), Phouthay(3.4%), Tai(3.1%)など。
ベトナム (2009年)	85,846,997	キン族(85.7%)	タイー族(1.9%), タイ族(1.8%), ムオン族(1.5%)など。

<sup>1.</sup> インドネシア、マレーシア、ベトナム、ラオスは市民人口に対する比率。シンガポールは市民+永住権取得者のなかでの割合。

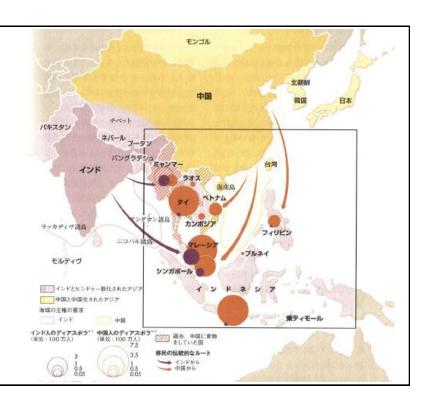
出所:各国の人口センサス報告書(参考文献リスト参照)をもとに筆者作成。

中村正志「第5章 東南アジアのエスニック・ポリティクス概観―研究動向と各国の民族構成―」 川村晃ー編『東南アジア政治の比較研究』調査研究報告書 アジア経済研究所 2018 年,p.63

21

21

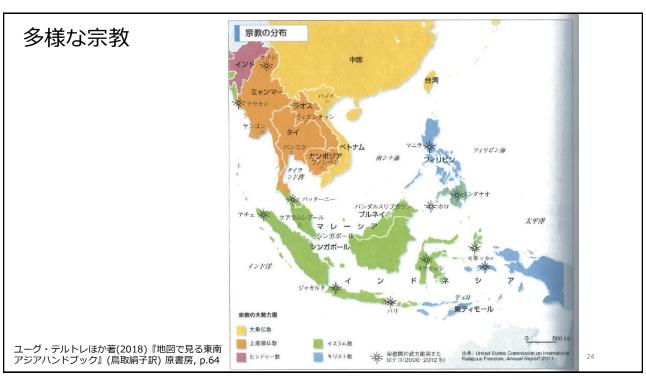
# 中国とインドの影響



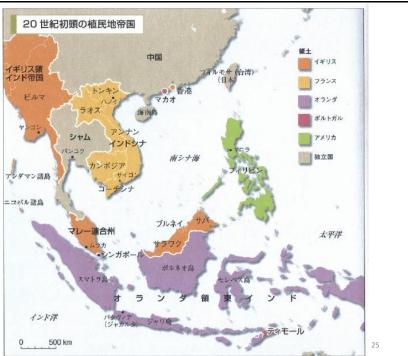
ユーグ・テルトレほか著(2018)『地図で見る東南 アジアハンドブック』(鳥取絹子訳) 原書房, p.19

<sup>2. 1983</sup>年センサスにおけるビルマ族の比率は69.0%。





# 被植民地支配の経験



ユーグ・テルトレほか著(2018)『地図で見る東南 アジアハンドブック』(鳥取絹子訳) 原書房, p.24

25

### \*東南アジアの文化の多様性:4つの文化の層

#### ①基層文化

…焼畑・水田稲作などの農耕文化(オーストロネシア語系、オーストロアジア語系、チベット・ビルマ語系、カム・タイ語系など)

# ②外来アジア文化

…インド文化(ヒンドゥー・仏教)、上座部仏教の文化、中国文化(とくにヴェトナムへの影響)、イスラーム文化 ※ただしフィリピンは例外

### ③植民地宗主国文化

…オランダ(インドネシア)、イギリス(ミャンマー、マレーシア、シンガポール、ブルネイ)、フランス(ヴェトナム、ラオス、カンボジア)、スペイン・アメリカ(フィリピン)、ポルトガル(東ティモール)

# 4国民文化

…第二次大戦後に独立し、新たな国民文化を創る(→現在まで)

#### \*本講義を通して皆さんに期待すること(改めて)

- ・歴史・民族・文化・宗教など多様性をもつ東南アジアの社会や人々の 生き方について知り、自分の生きる世界との関わりや相違について考え ることで、自分にとっての「当たり前」を問い直すきっかけとすること
- ・「東南アジアって面白い!」

27

		ータ	各国の基礎デ			
東ティモール民主共和国	インドネシア共和国	フィリピン共和国	ブルネイ・ダルサラーム国	シンガポール共和国	マレーシア	1
Democratic Republic of Timor-Leste	Republic of Indonesia	Republic of the Philippines	Brunei Darussalam	Republic of Singapore	Malaysia	英語名称
ディリ	ジャカルタ	マニラ	バンダル・スリ・ブガワン	シンガポール	クアラルンプール	首都
米ドル (1米ドル以下は独自通貨センタボ)	ルピア	ベソ	ブルネイ・ドル	シンガポール・ドル	リンギ	通貨
1.5 万 km²	191万 km²	30 万 km²	0.6万 km²	0.07万 km²	33 万 km²	総面積
127 万人	2億6112万人	1億332万人	42万人	561 万人	3119万人	人口
ネシア系 その他マレー系		など低地キリスト教徒が多	(10.3%), その他 (24.0 %) (2011 年センサス) *居住者の内訳	(13.4%), インド人 (9.2 %), その他 (3.3%)	(2010年センサス)	
キリスト教 99.1% (大半が カトリック)、イスラーム (0.79%)	イスラーム (87%), キリスト教 (10%), ヒンドゥー教 (1.7%), 仏教 (0.7%), 儒教 (0.05%), その他 (0.1%)	ックが 83%)。イスラーム (5%) など (日本外務省)	リスト教 (8.7%), 仏教: (7.8%), その他 (4.7%)	(18.3%), 無宗教 (17.0	教 (19.8%), キリスト教 (9.2%), ヒンドゥー教 (6.3%), 儒教・道教などそ の他 (4.4%)	宗教構成
テトゥン語・ボルトガル語 (国語)、インドネシア語・ 英語(実用語)、その他多数 の少数民族語	インドネシア語 (国語)、地 方語 (ジャワ語、スンダ語、	フィリビン (タガログ) 語 (国語)、英語(公用語)の ほか、セプアノ語・イロカ ノ語など 80 前後の地方語 (日本外務省)	中国語		英語、中国語、タミル語、	
18 億 (1402)	9323 億 (3570)	3049 億 (2951)	114 億 (2 万 7143)	2970億(5万2938)	2965 億 (9508)	GDP 1人当たり)
26 億 (2060)	8890 億 (3400)	3700 億 (3580)	139 億 (3 万 2860)	2909 億 (5 万 1880)	3074億 (9860)	GNI Atlas 1人当たり)
43 億 (3380)	2 兆 9287 億 (1 万 1220)	9706 億 (9390)	351億 (8万3010)	4768 億 (8 万 5020)	8390億 (2万6900)	GNI PPP 1人当たり)
共和制	共和制	共和制	立憲君主制	共和制	立憲君主制	政体
民主主義体制	民主主義体制	民主主義体制	王政	一党優位体制	一党優位体制からの移行途上	政治体制
議院内閣制	大統領制	大統領制	国王を頂点とする内閣	議院内閣制	議院内閣制	执政制度
一院制	変則的な二院制 (国会、国民協議会)	二院制	一院制	一院制	二院制	義会制度
全国区比例代表制 (拘束名簿式)	中選挙区比例代表制 (非拘束名簿式)	全国区(大統領,上院) 小選挙区(下院)	なし	小選挙区制 グルーフ選挙区制	小選挙区制 (下院) 上院は任命制	襄挙制度

	タイ王国	ミャンマー連邦共和国	ベトナム社会主義共和国	ラオス人民民主共和国	カンボジア王国
英語名称	Kingdom of Thailand	Republic of the Union of Myanmar	Socialist Republic of Viet Nam	Lao People's Democratic Republic	Kingdom of Cambodia
首都	パンコク	ネーピドー	ハノイ	ピエンチャン	プノンベン
通貨	パーツ	チャット	ドン	キープ	リエル
総面積	51万 km²	68万 km²	33万 km²	24 万 km²	18万 km²
人口	6886 万人	5289 万人	9270万人	676 万人	1576万人
民族構成	人、マレー族など (日本外務省)	ビルマ族 (69%), シャン 族 (8.5%), カレン族 (6.2 %), ラカイン族 (4.5%) など国が定める 135 民族 (1983 年センサス)	める 54 民族	ラオ族(50%)など 49 民 族 (日本外務者)	クメール人 (91%), ベト ナム人 (3%), 華人 (1%) タイ人・チャム人・ラオス 人など (5%) (ワールドアトラス 2018年)
宗教構成	ム (4.6%), キリスト教 (0.7%), その他ヒンドゥー 教、儒教など	上座仏教 (87.9%), キリスト教 (6.2%), イスラーム (4.3%), 精霊崇拝 (0.8%), ヒンドゥー教 (0.5%) など (2014年センサス)	キリスト教 (カトリック), 民間信仰	(ビューリサーチセンター	大半が仏教(上座仏教)
言語	タイ語, その他地方語, 少数民族語	ビルマ語、少数民族語	ベトナム語、少数民族語		カンボジア(クメール)語, 少数民族語
GDP (1人当たり)	4070 億 (7933)	632 億 (1196)	2053 億 (2214)	158億 (2337)	200 億 (1270)
GNI Atlas (1人当たり)	3883 億 (5640)	631 億 (1 <b>19</b> 0)	1948 億 (2060)	145 億 (2150)	179 億 (1140)
GNI PPP (1人当たり)	1 兆 1064 億 (1 万 6070)	2926 億 (5530)	5711 億 (6040)	424 億 (6270)	553 億 (3510)
政体	立憲君主制	共和制	社会主義共和制	社会主義共和制	立憲君主制
政治体制	軍政	軍政からの移行途上	一党独裁体制	一党独裁体制	一党優位体制
執政制度	軍事評議会監督下の暫定内閣	大統領制	民主集中制	民主集中制	議院内閣制
議会制度	軍政が指名する 国家立法議会	二院制	一院制	一院制	二院制
選挙制度	選挙は停止中	小選挙区制	中選挙区制	大選挙区制	比例代表制

(注) GDP, GNI Atlas, GNI PPP の単位はすべて米ドル。
(出典) 人口、前職、GDP, GNI Atlas, GNI PPP については世界銀行 World Development Indicators Database Country Profile (2016 年) を参照した。民族構成、宗教構成、言語については明記しているいるが、「東南アジアを知る事典 新版』(平凡社、2008 年)、未廃昭・大泉啓一郎編著『東アジアの社会大変動――人口センサスが語る世界』(名古屋大学出版会、2017 年) を参照した。

29

## 参考文献

- 石井米雄ほか監修『東南アジアを知る事典』平凡社,1986
- 増原綾子ほか著『はじめての東南アジア政治』有斐閣,2018
- 矢野暢編著『東南アジア学への招待(上・下)』 日本放送出版協会, 1983
- ユーグ・テルトレほか著『地図で見る東南アジアハンドブック』(鳥取 絹子訳) 原書房,2018

# \*感想・疑問点等の提出について(出席確認)

・提出期限:翌週の授業日の12:00

・提出方法:L-Camの「レポート機能」を利用

第1回授業おわり

31